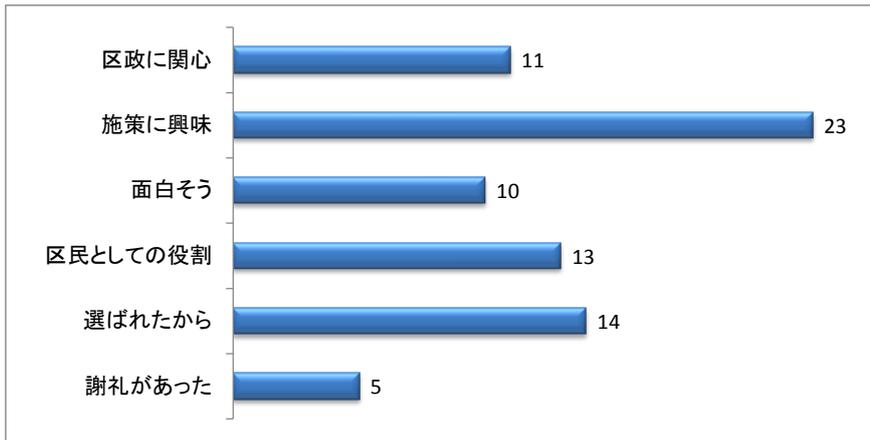


ちよこっトーク(H28.9.11実施) アンケート結果① (n=37)

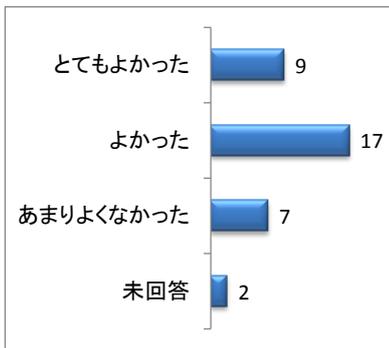
問1 参加しようと思った理由(複数回答)



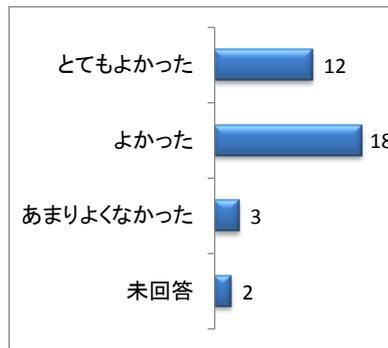
(その他)
 ・高齢者→母、障害者→私、、国・都・区に、日頃お世話になっているので。
 ・地域の人と話せるチャンスだと思ったから(転入者なので)
 ・仕事と家庭の都合が合ったため。
 ・事業主としての行動を具体化するため。
 ・携帯電話をもっていないので、不安だったから
 ・私の意見を区の方に聞いてほしかったから。

問2 進め方等

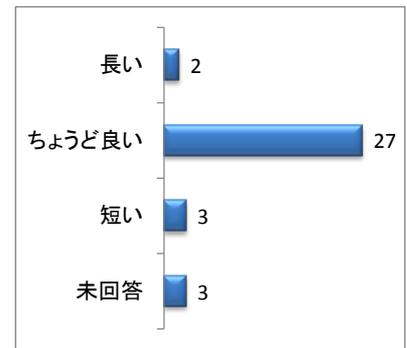
【進め方】



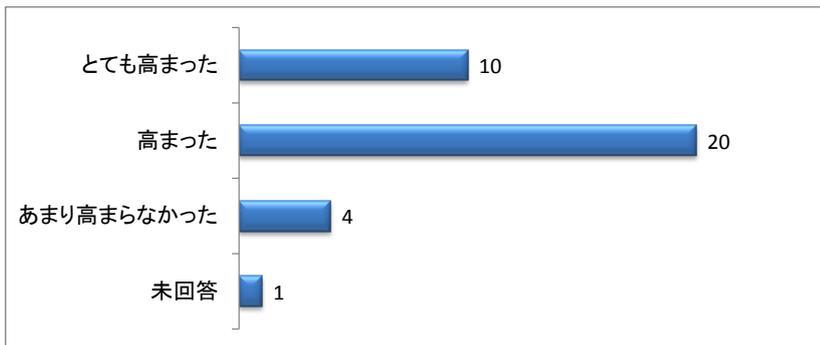
【内容】



【時間】

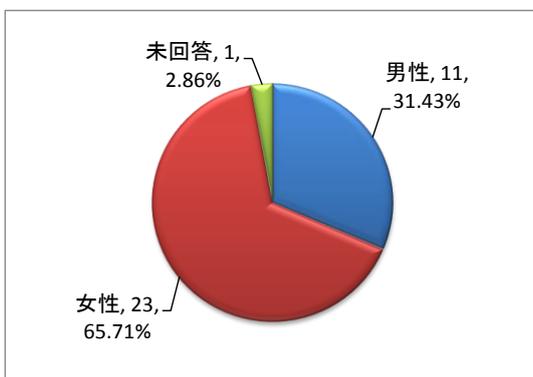


問3 区政に対する興味・関心度

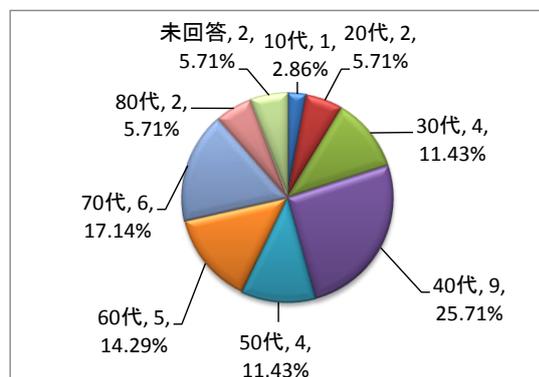


◆フェイスシート◆

【性別】



【年代】



ちよこっトーク(H28.9.11実施) アンケート結果②

問4 今後、話してみたいテーマ(自由意見)

No.	内容
1	高齢者・障害者に対する、区取組、住民の意識
2	町内会と行政側とのかわりについて、私は町内会こそが防災上役立つと考えているからです。
3	介護・生涯学習
4	学校・教育について。地域活性化について
5	低所得者の区税の割合がおかしいと思う点について
6	災害に強い都市づくり
7	杉並区ってこういう街
8	自転車問題。外国は車道を走る。
9	高齢化、介護
10	防犯について。(区立学校、公園、保育施設に相模原のような事件は起きないの?)
11	防犯:住みよい街の1つの指標
12	教育、教育費について
13	待機児童問題。学童保育について、子供たちの遊び場の減少。危機管理の低下(子供達の危険な遊び場所)
14	①子育て支援 ②産業振興について
15	介護の色々な内容について話を聞きたい、色々な条件もあると思います。
16	待機児童について
17	区内の大学と地域福祉について、保健福祉部、当事者(家族)と一緒につながる場「杉並区の福祉に私(学生)ができること」として何かあるとよいなと思います。
19	現実の高齢者の意見
20	視覚障害者を理解する懇談会を希望します。 ワークショップ形式がよいですね。晴眼の参加者にアイマスクをもらって、盲人への理解を深める。また、盲人の正しい介助を学ぶ。点字ブロックの意味、音声信号の役割、盲導犬へのマナー等を体験型のプログラムで行えると実用的かと思います。杉並区にはおよそ、1000人の視覚障害者が暮らしています。その方たちと健常者の交流の場が設けられたらと思います。視覚障害者への偏見や誤解を取り除くことが差別を減らすだけではなく、視覚障害者の交通事故防止にも繋がるはずで

ちよこつトーク(H28.9.11実施) アンケート結果③

問5 参加したご感想やご意見(自由意見)

No.	内容
1	私の所属したグループは、年齢のバランスがとれていて、今まであった災害の経験談、マスコミには取り上げられない「現実」をお話いただいたり、仕事を通して家庭人として、個人としての意見を活発に交わすことが出来ました。ただ、残念だったのは「とにかく、時間が足りなかった」ということです。話がようやく滑り出したところで、打ち切られてしまったことが多々ありました。それと、しかたない事ではあります、自分勝手に話をして、話し合いの雰囲気は損なう方がいらした事です。無作為で選んだのですから、予想できないことだとは思いますが、対策の取りようがないですね。区取組について、今後、機会がございましたら、参加させていただきたいと思えます。
2	行政に対する質問が出来なかった。そのことが問2の「あまりよくなかった」という返答になっています。その理由の一つが、事前に渡された「総合計画・実行計画の概要」の中身についてですが、行政側の一方的報告であって、その中身を詳しく知ることが出来なかったからです。中でも施策1の「区内建築物の耐震化率」の分母の中身が何であるか知りたかったのです。
3	休日に参加されるような方々なので、皆さん意識が高く、有意義な時間になったと感じています。私は転入してまだ日も浅く、「共助」しようにも近く知人知人がおりません。杉並区にはこんな方が暮らしているのかと知る機会としても、今日はとても貴重な場となりました。次回も都合がつく限り参加したいと思えます。
4	参考になった点がたくさんありました。改めて、帰宅後非常持出品の点検など、備蓄品の点検をします。町内の避難場所の確認も改めてします。
5	様々な意見が出て、改めて考えることが出てきた。はじめての参加だが、機会が合えばまた参加してみたいと思う。グループでの意見交換の時間をもっと長く取れるといいかもしれない。各グループ内での担当者の方が、きちんとメモをとり持ち帰ってくれるといいですね。お疲れさまでした。ありがとうございました。
6	色々な方の経験や意見を聞くのは有意義でした。ありがとうございます。年齢の幅があったので進め方など、理解しないうちに始まった感がありました。
7	防災についての意識が高くなりました。ちよこつトークの後、懇談会があれば、もっと楽しくざっばらんなトークが出来るかもしれません。今日は楽しく過ごせました。ありがとうございました！
8	最初の一時間の内容はいらないと思いました。参加者の方のお話がとてもためになり良かったです。ありがとうございました。
9	短い時間でしたが、普段交流のない方々との話が新鮮で興味深いものでした。テーマはどうであれ、自分の考え方を人と交わす事が自分の今後にも役立てられればと思います。意見交換というよりも、自身のワークショップ的内容だったのが、どう取り込まれるのか？まとめる人間や同席した行政スタッフ次第なのかと少し...
10	同じ話題であっても、楽しくお互いに話を出来て良かったと思えました。
11	自助/共助/公助について、改めて整理して考えることが出来た。自助の大切さもよく理解したので、周囲にも伝達していきたいと思う。また、ご高齢の方に対する情報伝達やサポートの仕組みを構築することの必要性も改めて感じた。地域行政をきちっと進めることはとても大切なことですので、これからもよろしく願いいたします。本日は、大変勉強にもなり、長い時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
12	区として、防災意識だけでなく、基本構想の浸透を高めるには、もっと大きな区としてのムーブメントがなければならぬと感じました。意識の高い区民と共に、意識の低い区民にも響くようなもっと単純な大きな動きが...。これが、なければどんなに「良い事」を謳ってもこの努力は報われないのかなと...
13	小笠原さん(注:ファシリテーター)は少しうるさい。テーブルの担当者が話しやすかった。難しいことで、先が分からない。繰り返し考えたい。
14	「ちよこつトーク」の存在があまり広く知られていないのが残念です。私もお手紙をいただくまで知りませんでした。もっと、若い区民にこのような取組に参加してもらって区民の結束を強くしてもらえればと思います。

ちよこつトーク(H28.9.11実施) アンケート結果③

問5 参加したご感想やご意見(自由意見)

No.	内容
15	1. 町会への参加など、地域とのかかわりに関心が高かった。 2. 家具の転倒防止策は意外と行われていない。 ※会場の冷房が効きすぎではないか(28℃厳守で良いのでは)
16	同じ席になった方の話がとても参考になりました。 世代が違う方と話せてよかったです。
17	自由に発言できる、明るい雰囲気でありました。
18	皆さんの意識の高さに、触発されました。 「3.11」後はかなり危機意識を持っていましたが、最近緩んでいました。また、気を引き締め、防災を日常化、ということを感じたいです。
19	今回、初めて参加させていただきました。区民の方の生の声を聞いて、良い勉強になりました。これからは、もっと広報誌などに目を通して、区が行っている防災対策に目を向けようと思いました。ありがとうございました。
20	多様な人々の意見を聞いて、非常に参考になった。ファンリテーターも上手でした。 ICTを活用して、区の単純作業は減らして、このような議論に職員の方が出来るだけ参加いただくと、良い行政が出来ると思う。良い機会に参加させていただき、ありがとうございます。
21	本日の件について、楽しく面白く考えさせていただいたこと、今後色々な面で勉強になりました。 今後もなにか議題があれば参加したいと思います。
22	南相馬の話について ・災害の内容は皆知っています。 ・事前の準備(対策)について、何をすることが必要なのか経験から発表してほしい。
23	自分の知らなかったことが、たくさん知れて勉強になりました。
24	さまざまな年代の方の意見、問題意識などを聞くことが出来てとても良い時間を過ごす事が出来ました。 区として、今後どのように今回のような意見をくみ取り、運営されていくのか気になります。
25	面白かったです。参考にさせていただければ幸いです。
26	とても充実した時間をありがとうございました。 普段災害意識が少なく、考えたことがなかったので、南相馬でのお話も含めて、とても参考になりました。
27	災害があった時、杉並の人口を考えると、避難所の数、場所の面積、不安。
28	とても勉強になりました。ありがとうございました。
29	区の職員の方から直接お話しがうかがえてよかった。 ご近所との関係など、他地域の方からお話をうかがえてよかった。
30	・プリントのだぶり経費削減を！ ・後方の席にいたので、牛山先生が下を向いて話していたのは聞きづらかった。 ・グループ「よし太君」でしたが、若い方2人(男性)女性2人でしたが、もうひとつ周りを考えての話はなかった。 ・「なみすけくん」の班でいっぱいおしゃべりしてきました。(オリンピック・パラリンピックの話も出て) ・馬場仁氏との会話、良いひとときでした。 ・ボランティアのトミーさん、ご苦労さまでした。 ・司会者の人ももう少しゆっくりしゃべったらいいかと、、、
31	・盛り上がり欠ける ・趣旨が不鮮明 ・集まることは良いので、より幅広い方法で継続すべきと思いました。
32	今回参加してよかったとは思いますが、残念に感じた点もいくつかあります。 まず、今回のテーマは防災ですよね？防災がテーマの懇談会に、区の予算、税金を使ってレクリエーション会社の人を招く必要はありません。レク会社の人に、司会進行を依頼して、パフォーマンスしてもらっては無駄だと感じました。場を和ませることに尽力すぎが、逆に勿体ない。もっと区民の声を心配を、上手に吸い上げて、区の職員が把握する、それを上層部に伝えていく。防災に関してはそんな懇談会を今後は期待します。 区の職員の方々には、どうか区民からの苦情、意見、要望を恐れず、堂々と区民と向き合ってもらいたい。区の職員も区民も同じ人間ですからね。実際の災害時には、立場を越えた理解と助け合いが最も大切かと思っています。